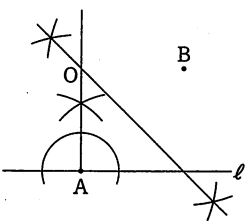
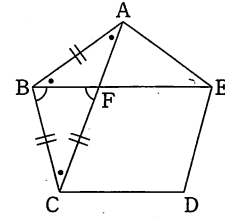


追検査

問題	正 答	配 点	採点上の注意
1	(1) $-3a$	4	4 9
	(2) 10	4	
	(3) $-12y^3$	4	
	(4) 4	4	
	(5) $2(x-3)(x+3)$	4	
	(6) $x=2, y=3$	4	
	(7) $x=-2 \pm \sqrt{3}$	4	
	(8) $a=-\frac{1}{4}$	4	
	(9) 80 (円)	4	
	(10) 1, 4, 9, 36	4	
(11)	① 10	4	内容に応じて部分点を認める。
	② (説明) (例) $(10a+b) \times (10a+c)$ $= 100a^2 + 10ac + 10ab + bc$ $= 100a^2 + 10a(b+c) + bc$ $= 100a(a+1) + bc$ したがって、千と百の位には十の位の数とそれに1を加えた数の積を、十と一の位には一の位どうしの積を書けばよい。	5	
2	(1) $\frac{3}{5}$	5	2 3
	(2) 50π (cm ³)	6	
	(3) (例) 	5	
(4)	(証明) (例) $\triangle AEC$ と $\triangle DBC$ において 仮定から、 $AC = DC$ ① $EC = BC$ ② また、 $\angle ACE = 60^\circ + \angle DCE$ $\angle DCB = \angle DCE + 60^\circ$ よって、 $\angle ACE = \angle DCB$ ③ ①、②、③から、2組の辺とその間の角がそれぞれ等しいので、 $\triangle AEC \equiv \triangle DBC$ したがって、 $AE = DB$	7	内容に応じて部分点を認める。

問題	正 答	配 点	採点上の注意	
3	(1) $y = x + 2$	5	1 1	
	(2) $x = -\frac{5}{2}$	6		
4	① 72 (度)	4	1 7	
	(1) ② (説明) (例)  上の図で、・印をつけた角がすべて等しいので、 $\triangle BCA \sim \triangle FBA$ よって、 $AB : AC = AF : AB$ $AF = x$ とおくと、 $AB = BC = CF$ だから、 $2 : (x+2) = x : 2$ よって、 $x^2 + 2x - 4 = 0$ これを解くと、 $x > 0$ より、 $x = -1 + \sqrt{5}$ したがって、 $AC = 1 + \sqrt{5}$ (答え) $AC = 1 + \sqrt{5}$ (cm)	7		要点をおさえ、論理の筋道がおとっているものは、正答とする。 また、図に示すことで、説明の一部を省略したのも、正答とする。 内容に応じて部分点を認める。
	ア CD	6		「DM」も正答とする。
	イ CM			
ウ CQ				
配 点 合 計		1 0 0		